

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	がん薬物療法をうける消化器がん患者の予定外入院の関連要因と看護支援の検討（混合研究）
当院の研究責任者 (所属)	照屋 典子 (琉球大学医学部 成人・老年看護学講座 成人・がん看護学分野)
他の研究機関および 各機関の研究代表者	なし
本研究の目的	本研究は、がん薬物療法をうける消化器がん患者における予定外入院の実態と関連要因を探索し、療養継続を支える看護支援の質向上に向けた課題を検討することを目的としています。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～2028年2月末
調査データ(該当期間)	2025年4月～2026年9月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 2025年4月～2026年9月の期間で当院第一外科での入院によるがん薬物療法を受療した18歳以上の消化器がん患者さま ●利用する試料・情報 ①患者関連因子 年齢、性別、身長、体重、同居者の有無、在宅サービス利用の有無 ②疾患関連因子 診断名、病期、Performance status(PS)、併存疾患 ③治療関連因子 治療目的、レジメン名、治療回数、入院日数、がん薬物療法開始前に測定された直近の検査値（WBC、好中球、CRP、Hb、PLT、Alb、Na、BUN、Cr、eGFR、AST、ALT、T-Bil）、退院時の支持療法薬処方の有無 ④予定外入院アウトカム 予定外入院の有無（ありの場合、入院理由、前回退院後日数、入院日数、予定外入院時の検査値〔WBC、好中球、CRP、Hb、PLT、Alb、Na、BUN、Cr、eGFR、AST、ALT、T-Bil〕）
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本研究では他の研究機関への試料/情報提供の予定はありません。

試料・情報の二次利用	なし
個人情報の取り扱い	調査により得られた対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号、または番号を付して匿名化し施錠可能な場所（成人・がん看護学セミナー室）で管理します。匿名化に用いる対応表は成人・がん看護学セミナー室内のアクセス権が制限されたパソコンで管理します。 (管理責任者:保健学研究科 成人・がん看護学分野 伊禮加奈子) 論文作成時、または学会発表時には個人が特定できる情報は一切使用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は所属講座が管理する運営費交付金を使用します。 本研究に関する利益相反事項はありません。
お問い合わせ先	電話：(098) 894 - 5205 (098) 894 - 5207 担当者：伊禮加奈子 (琉球大学大学院保健学研究科 成人・がん看護学分野)
備考	